

# 学校施設の耐震補強工事実施状況について

「地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律」（平成20年6月18日施行）において、学校施設の耐震診断の実施及び耐震診断結果の公表が義務付けられました。

本法律に基づいて、町立小・中学校施設の耐震補強工事実施状況について公表します。なお、第二次の耐震診断結果については、21年度において実施していますので省略します。

耐震診断の結果、耐震補強が必要とされた小・中学校の棟別ごとの状況は次のとおりとなっています。

## ●藤里小学校耐震補強工事実施状況（平成22年6月15日現在）

建物名称	建築年度	構造・規模	面積(m <sup>2</sup> )	2次診断Is値	補強概要	耐震補強実施状況	補強後のIs値
管理棟及び特別教室棟	S48	RC構造 地上3階・ 塔屋1階	1,708	0.77	なし	なし	—
教室A棟	S49	RC構造 地上2階・ 塔屋1階	1,227	0.63	1階部分に外付けフレーム（鋼板内蔵RC枠付フレーム）を設置	H22年度工事中 （竣工予定H22.8.20）	0.83
教室B棟	S49	RC構造 地上3階・ 塔屋1階	1,094	0.86	なし	なし	—
屋内体育館	S49	S造 地上2階	998	1.79	屋根面荷重伝達向上のため、体育館の屋根面ブレース（桁行側構面）を交換	H22年度工事中 （竣工予定H22.8.20）	1.79

## ●藤里中学校耐震補強工事実施状況（平成22年6月15日現在）

建物名称	建築年度	構造・規模	面積(m <sup>2</sup> )	2次診断Is値	補強概要	耐震補強実施状況	補強後のIs値
教室①棟	S43	RC構造 地上3階・ 塔屋1階	2,946	0.29	外付けフレーム（鉄骨内蔵RC枠付ブレース）による補強11箇所、スリットの設置65箇所、袖壁増設8箇所	H22年度工事中 （竣工予定H22.12.28）	0.73
教室②棟	S44	S構造 地上1階・	429	0.78	屋根面ブレース補強4箇所	同上	—
教室② 渡り廊下	S45	RC構造 地上1階・	25	0.31	柱梁仕口の補強6箇所	同上	0.71
屋内体育館	S49	S造 地上1階	1,053	0.19	屋根面ブレース補強22箇所、壁面ブレース補強、トラス・柱補強ほか	同上	0.82

### ＜参考＞

Is値とは、建物の耐震性を判断するための数値（構造耐震指標）であり耐震診断により、Is値0.6以上で耐震性能を満たすこととされていますが、文部科学省では、学校施設においては地震時に児童・生徒の安全性、または災害時の避難場所としての機能を考慮して、「補強後のIs値が概ね0.7を超えること」としています。